

別添9 事後評価分析書

港湾名	伊良湖港	地区名	伊良湖	事業主体	愛知県	愛知県田原市	
計画期間	平成20年度～平成26年度						

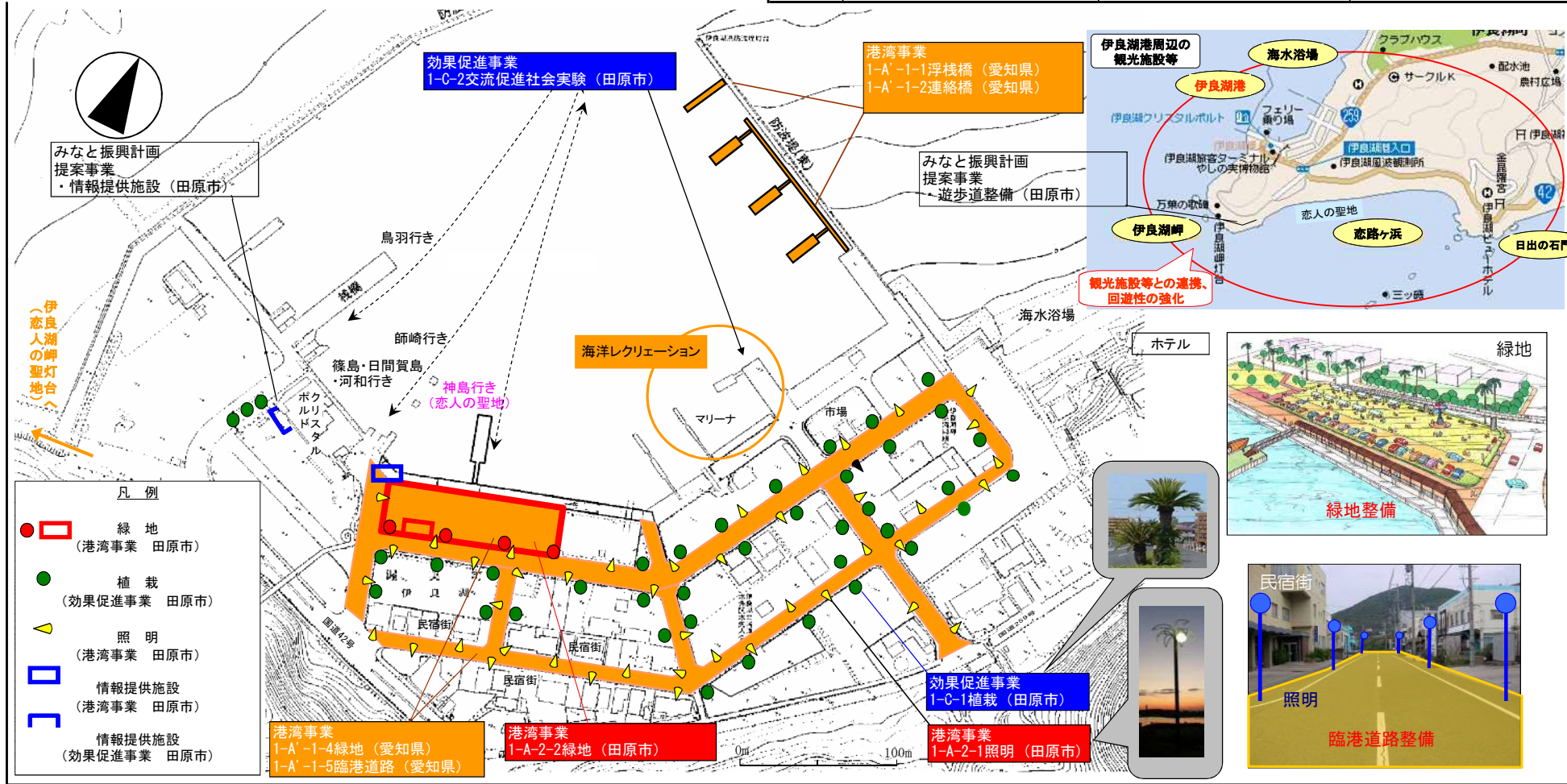
1)事業の実施状況	当初計画通り実施した事業		伊良湖港 観光交流拠点促進計画					
	当初計画から変更した事業 (変更した内容)							
	変更した理由、目標・数値指標への影響等							
2)みなと振興計画に記載した数値目標の達成状況	指標		単位	達成度	達成見込みの有無			効果発現要因
					達成	達成見込み	未達成	総合所見
	指標1	伊良湖港利用者(人/年): 143万人 → 164万人	割合	△		●		伊良湖港の利用者数は、高速道路の無料化社会実験など社会的要因に影響を受け、H18:1,435千人からH23:1,040千人と本事業の期間中も減少傾向にあったが、H25には1,261千人と増加に転じた。これは、本事業で整備した遊歩道などの供用開始と、伊勢神宮の遷宮等による相乗効果により、観光客が増加したものと考えられる。伊良湖港における平成27年の現況の利用者数は、約1,300千人まで回復しているものと想定される。 今後も東海地区の交通インフラの整備や、定期航路の廃止等の影響は懸念されるもの、観光交流拠点として、整備された緑地等で活性化の新たな取り組みとなるイベントの開催数も増え、概ね数年後には目標が達成されると見込まれる。
	指標2	伊良湖港の魅力度(%):8% → 16%	%	○	●			伊良湖港においては、海洋型レクリエーション拠点、及び観光交流拠点の整備により、魅力度が向上したとの評価が得られた。
	指標3		割合					
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)の効果発現状況	指標		単位	達成度	達成見込みの有無			効果発現要因
					達成	達成見込み	未達成	総合所見
	その他の指標1		割合					
	その他の指標2		%					
	その他の指標3		割合					
4)定量的に表現できない定性的な効果発現状況								

- 注
- みなと振興計画の申請時に策定した目標及び指標について記載する。
 - 達成度とは、以下の評価の基準に沿って、記入する。
評価値が目標値を上回った場合は「○」
評価値が目標値には達していないものの、近年の傾向よりは改善していると認められる場合「△」
評価値が目標値に達しておらず、かつ近年の傾向よりも改善がみられない場合「×」
 - 数値目標を達成している(評価値が目標値を上回った)場合は、「達成」に●
現時点で数値目標を達成していない(達成度が△もしくは×)が、その要因が外部要因によるもの大きいことが合理的かつ客観的に確認され、1～2年以内に所要の目標が達成される見込みがある場合は、「達成見込み」に●
上記以外は、「未達成」に●

伊良湖港 観光交流拠点促進計画

計画の目標 伊良湖港において、観光交流拠点および海洋レクリエーション拠点を形成することで交流人口の拡大を図り、更に伊良湖港とその周辺に点在する観光施設等との連携・回遊性を強化することにより、地域の集客力および活力を取り戻すことを目標とする。

代表的な指標	伊良湖港利用者数（人／年）	143万人（平成18年）	→	164万人（平成26年）
	伊良湖港の魅力度（％）	8％（平成18年度）	→	16％（平成26年度）



伊良湖港 伊良湖地区 (愛知県田原市) 現況図

① 定期航路旅客ターミナル
(伊良湖-鳥羽)



④ 緑地



⑤ 係留施設



② 道の駅 伊良湖クリスタルポルト



⑥ 魚市場



③ 定期航路旅客ターミナル
(伊良湖-師崎)



⑦ 民宿街

